

# 研究名:下痢原性溶血性尿毒症症候群に併発する脳症の神経学的予後 因子についての検討

## 1. 研究の目的

本研究の目的は、下痢原性溶血性尿毒症症候群に併発する脳症について神経学的予後を評価し、予後不良となる因子を明らかにすることです。さらに、下痢原性溶血性尿毒症症候群において脳症発症を予測する因子を明らかにすることです。

## 2. 研究の方法

研究対象：当センターにて2004年10月～2023年8月までに下痢原性溶血性尿毒症症候群と診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2028年12月

研究方法：当院の電子カルテから臨床情報を抽出し、その神経学的予後を評価する。発症時の症状や検査所見と神経学的予後の関連を解析します。

## 3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病歴、臨床症状、検査データ(血液検査・画像等)、カルテ番号 等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報**は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

## 4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2024年3月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 神経内科 藤井聡子（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7173）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 神経内科 藤井聡子（責任者氏名）